

西日本インカレ（合同研究会）2016 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）		
フリガナ）リツメイカンダイガク	フリガナ）ケイエイガクブ	フリガナ）サエキゼミ
立命館大学	経営学部	佐伯ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	パワーポイント内の 動画使用（有・無）
フリガナ）エエプラス	フリガナ）ジョウヤマ ハルカ	4人	無し
ええぷらす	城山 悠		

研究テーマ（発表タイトル）

“イタイ”文化を“したい”文化に
～ゆとり世代から導きだす新しいビジネスの形～

※必ず＜企画シート作成上の注意＞を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

ゆとり世代をターゲットにしたビジネスを模索すること。それに付随して、ゆとり世代の市場の重要性を提示することでマイナスイメージに捕らえられがちだったものをプラスイメージへ変換する契機とする。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

私たちは世の中から「ゆとり世代」と揶揄されることにうんざりしていた。マイナスな印象をもたれやすいゆとり世代だが、違う角度から見たらプラスに変えることができると考えた。そこで、なにか社会に貢献できることがあるのではと考え、ゆとり世代の特徴を分析した。

3. 研究テーマの課題

- ・ ゆとり世代のマイナスイメージの払拭
- ・ ゆとり世代の特徴を活かしビジネスにできれば時代に合ったビジネスの誕生になり、結果経済的効果を生み出す。
- ・ ビジネスを見つけるきっかけにする。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

ゆとり世代（若者）のマイナス面をマイナスと捉えるのではなくビジネスのチャンスだと見ることでビジネスの幅が広がる。そのため一般的に“ゆとり世代”のマイナスイメージと言われていることを様々な視点から見えていく。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

アンケート調査

- ・ゆとりのイメージの調査
- ・ペアルックに対してどういうイメージ持っているか
- ・ペアルック専門店がもし存在したらいきたいと思うか 等

6. 結果や今後の取り組み

二つのゆとりの特徴を分析して行った結果、共通項があることに気付いた。これを元に、“ゆとり社会”が経済にもたらすプラスの要因を更に押し広げていく。

7. 参考文献

- ・地域流通経済研究所（2009）『若者のライフスタイルと消費者行動 ～若者は本当にお金を使わないのか～』地域流通経済研究所。
- ・辻幸恵（2013）『こだわりと日本人 ー若者の新生活間：選択基準と購買行動ー』白桃書房。
- ・岩木秀夫（2004）『ゆとり教育から個性浪費者会へ』筑摩書房。
- ・『日本経済新聞』2016年10月31日朝刊「インフレ知らず悲観的…物価2%、ゆとり世代が壁」
- ・瀧川千智（2016）「ちゃんと生きたい若者たち：変化する「ゆとり世代の消費行動と結婚観」」『Voice』（2016年9月号）pp190-196. PHP 研究所
- ・原田曜平（2015）「ゆとり世代へのマーケティング」『流通情報』（2015年9月号）pp31-36. 流通情報研究所

西日本インカレ事務局への連絡事項

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、西日本インカレ事務局への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、3ページ目までを渡します。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限りません。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※その他、注意点については「企画シート・パワーポイントの作成および提出について」をご参照ください。